

## 平成 29 年度 CO2 排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業（三次公募） 採択課題一覧

事業名	代表事業者	共同事業者	概要
空調機器の消費電力を削減する省エネ換気機器の技術開発と実証	三菱電機（株）	鳥取大学	全熱交換換気扇の省エネ性能向上を図るため、新材料であるキチンナノファイバーを活用し、高い透湿度と空気バリア性を両立できる仕切板及びそれを備えた従来比 1.25 倍となる全熱交換効率を有する全熱交換器の開発を通じて、建築分野における CO2 排出削減に貢献する。
セルロースナノファイバーを利用した建築物の開口部の大幅な断熱を実現する技術開発・実証	（株）レニアス	玄々化学工業（株）、イオインダストリー（株）、倉敷紡績（株）	CNF（セルロースナノファイバー）のナノ分散性を活用し、断熱材を均一分散したポリカーボネート樹脂ガラスの表面保護コート剤及び樹脂窓枠を開発する。これにより高い断熱性、耐傷性、耐久性、防犯性を兼ね備えた新たな窓部材を開発し、建築分野における CO2 排出削減に貢献する。
海洋再生可能エネルギーの推進に資する撤去可能なテーパ型基礎杭とその施工手法の開発・実証	りんかい日産建設（株）	寄神建設（株）、（株）ユニバーサルエネルギー研究所	海洋再生可能エネルギー、とくに着床式洋上風力発電において、従来の撤去工法では困難とされた大口径基礎杭の完全撤去を容易とするテーパ杭とその施工手法を開発する。本事業で開発するテーパ杭は杭の軽量化・引抜き抵抗力の低減を実現し、引抜き時の CO2 排出削減及び低コスト化を通じて、海洋再生可能エネルギーの導入を促進し、CO2 排出削減に貢献する。

※上記は採択時の状況に基づく内容であり、評価委員会の指示等により内容に変更が生じることがあります。